

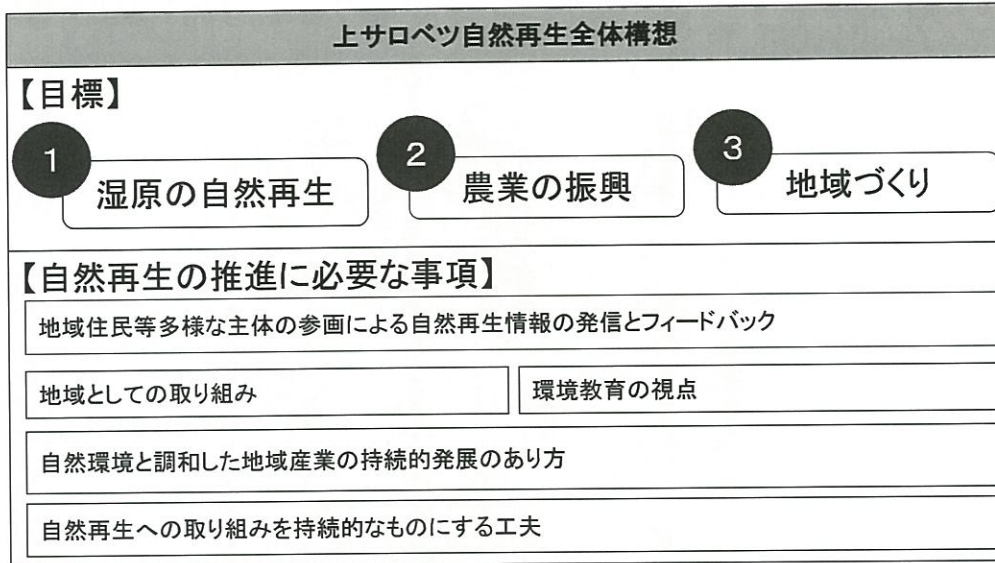
平成28年度 普及活動の結果



平成29年3月9日
上サロベツ自然再生協議会 第17回再生普及部会

(1) 自然再生普及活動の進め方

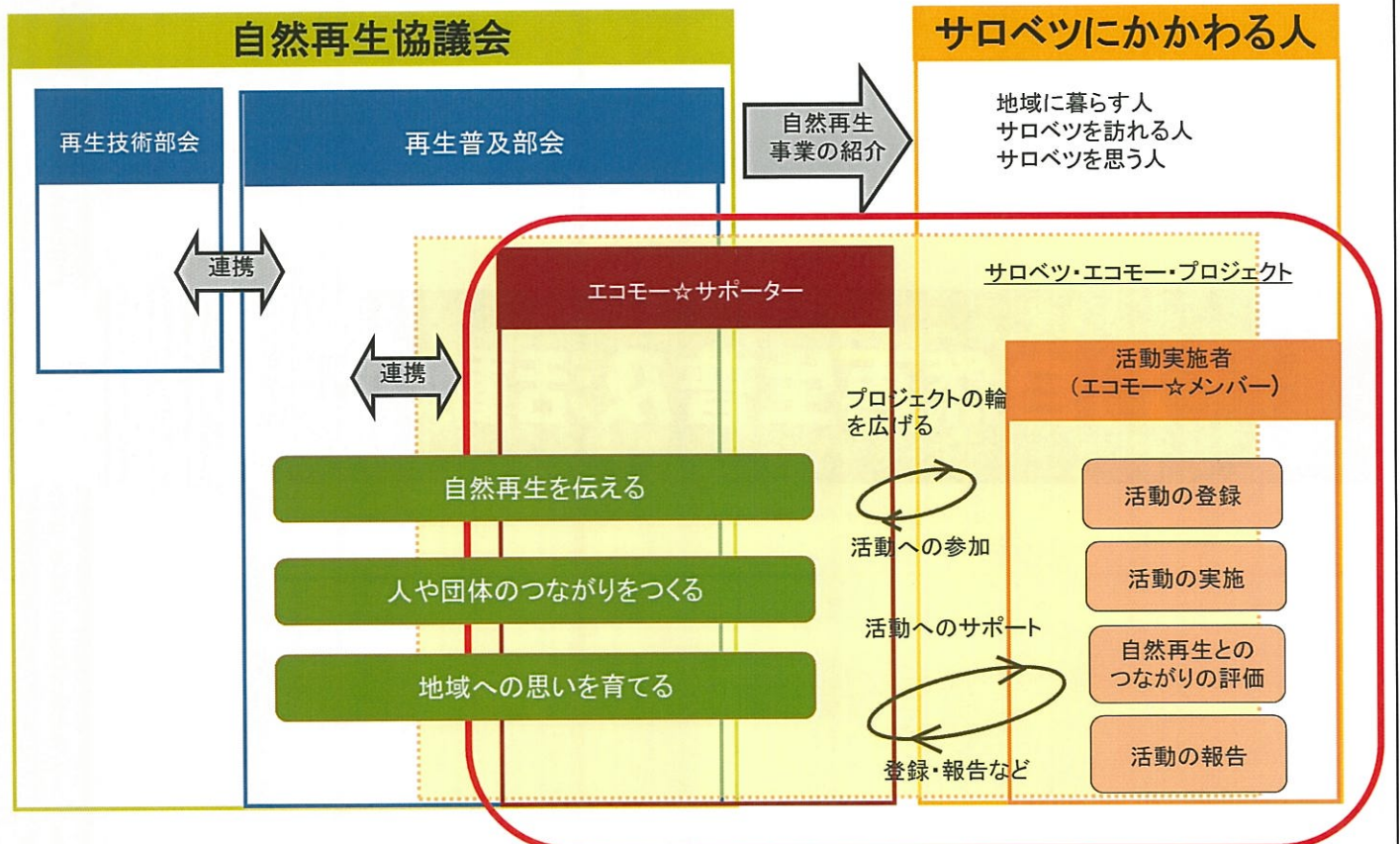
自然再生普及行動計画の位置づけと目的



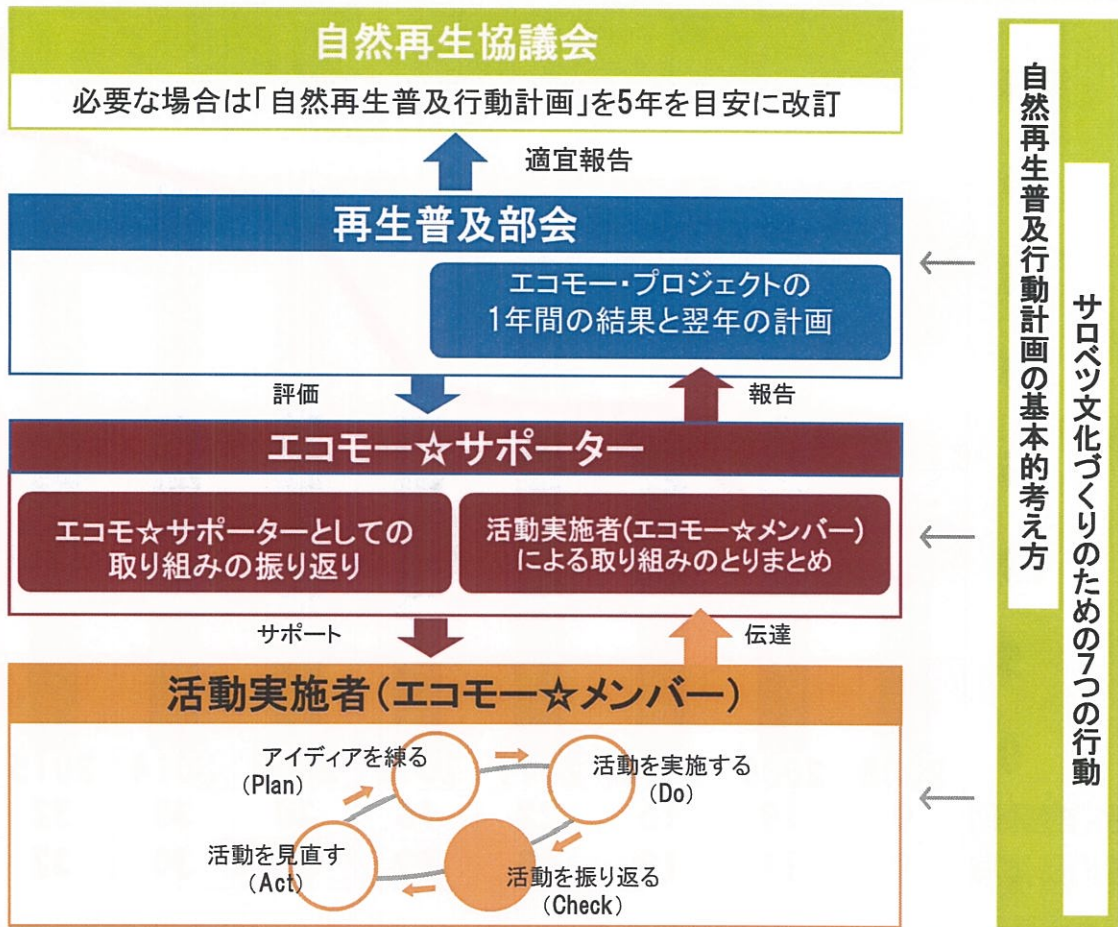
サロベツならではの**特徴ある地域づくりを進めるための『3つの役割』**

- ◆ 自然再生を伝える
- ◆ 人や団体のつながりをつくる
- ◆ 地域への思いを育てる

自然再生普及活動の進め方

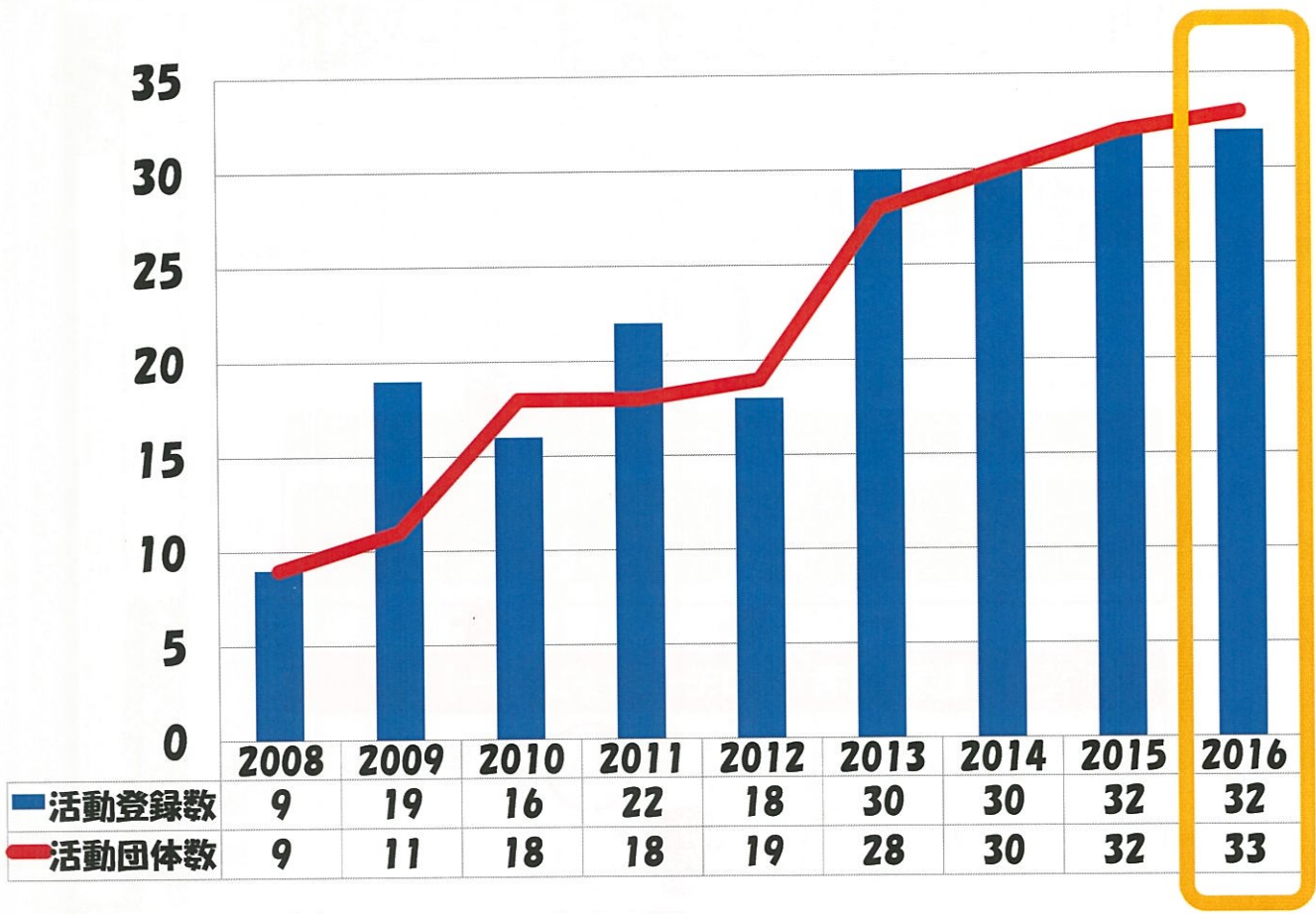


自然再生普及活動の評価・見直しの仕組み



(2)平成28年度自然再生普及活動のふいかえり

サロベツ・エコモー・プロジェクト 今年度の登録数



サロベツ・エコモー・プロジェクト 今年度の主な活動





サロベツ原野の音楽会



サロベツ湿原への外来雑草の侵入状況の調査



エコモーCafe

成果

- 新規で**3件**登録があった。
(そのうち**1件**は研究者からの登録)
- 昨年新規で登録があった活動は全て継続登録となった。(**5件**)

(3)エコモー☆サポーター活動のふいかえい

エコモー☆サポーター活動のふいかえり ①ホッキ祭り



館内でのクイズラリー

成果

- ・ 291名の来場があり、家族連れなど多世代の方にお越しいただけた
- ・ 来場者が滞在するよう、各企画を実施することができ、それぞれ大変好評だった

今後に向けて

- ・ 効果的なPRのために、メイン企画の内容や対象を再検討する。
(会場ステージでのPR活動など検討中)



バター作り体験



サロベツクイズ大会



しめっかカルタ大会



ホッキ具のクラフト体験

エコモー☆サポーター活動のふいかえり ②サロベツ・エコモーDay



受付
自然再生パネル展・クイズラリー

成果

- ・ 悪天候ではあったが、159名の来場があった
- ・ 子ども用のクイズラリーを作成したことで、クイズ参加率の向上につながった
- ・ しめっかカルタを実施したことで、室内活動に幅が出来、大人も子どもも楽しんで参加していた

今後に向けて

- ・ より多くの集客を目指すため、内容を工夫すると共に早めの告知に取り組む
- ・ 関係者や地域住民の参加を促し、それぞれのつながりを増やせるような企画を検討する



しめっかカルタ大会



自然再生講演会



はしご車に乗ってみよう



高校生・大学生による
木道ガイド



交流会全体の様子

成果

- ・ 54名(内サポーター14名)の参加があった
- ・ 発表が地域の様々な団体からあい良かった
- ・ 活動紹介コーナーで設置し、各種活動を紹介することができた

今後に向けて

- ・ 参加者を増やすため、内容、時間帯の見直しを検討する
- ・ 活動紹介コーナー、交流会前後の期間にも一定期間展示して、多くの人に見てもらえるようにする



活動発表の様子



懇親会の様子



活動紹介コーナー

(3)年間活動方針からみた振り返り

平成28年度の目標

エコモー☆メンバーの交流を深め、

エコモー・プロジェクトの環を広げる!

方針1.エコモーPR活動を推進する

<具体的方針>

- ①PRグッズを充実させる！
- ②地域住民の50%が知っているエコモーを目指す！
- ③みんなが関わるエコモーを見える化する！
- ④各種広報ツールを活用する！

① PRグッズを充実させる！

成果

- ・ エコモー交流会でプロジェクトを紹介するパワーポイントを作成した。

今後に向けて

- ・ データを共有し、共通のPRツールとして活用する。
- ・ 交流会などの場でエコモー・プロジェクトについて紹介する。

サロベツ・エコモー・プロジェクト

サロベツの自然や文化を楽しむ活動の環を広げ
温泉と農業が共生する地域づくりを進めるためのプロジェクト

エコ + **モー** = **エコモー**
自然と… 農業が… 共生する地域へ！



② 「地域住民の50%が知っているエコモー」を目指す！

成果

- ・ 湿原センターにエコモーの掲示板の設置、ふれあいセンターのコンシェルジュデスクにて情報を随時掲示した。
- ・ 定住支援センターで企画展を開催した



湿原センターのエコモー掲示板

今後に向けて

- ・ 新たな掲示協力場所を探す。
(稚内市、幌延町など)



定住支援センターでの企画展

④ 各種広報ツールを活用する！

成果

- ・ Facebookページを立ち上げ、順次更新した。
(月平均162人のアクセス)

今後に向けて

- ・ FacebookやHPを活用した情報発信を行い、アクセスを増やす。
- ・ 定期的にプロジェクト自体の紹介をする
- ・ 機会があれば、PR資料などを活用してサポーター自身がエコモーを広める。



※サロベツ・エコモー・プロジェクト Facebookページより

方針2.地域団体との交流・連携を促進する

<具体的方針>

- ①エコモー☆メンバーやエコモー☆サポーターの交流を促進する！
- ②より多くの人に、行事に参加してもらう！
- ③イベント実施者や研究者へ登録を呼びかける！

① エコモー☆メンバーやエコモー☆サポーターの交流を促進する！

成果

- ・ 活動てびきの活用を図るため、手引きを修正し、関係者に配布した。
- ・ エコモーcaféを通じて交流を促進できた。

今後に向けて

- ・ メンバー同士の交流が不十分だったため、メーリングリストを作成し、情報発信、相互交流を促進させる。
- ・ エコモーcaféのような個々のサポーターの取り組みを継続する。



② よい多くの人に行事に参加してもらおう！

成果

- ・ イベントの告知・報告を随時行った。

今後に向けて

- ・ 年間スケジュールを早めに作成し、周知する。
- ・ イベント当日に折込チラシを入れて効果を検証する。
- ・ 活動登録は基本的にイベント実施前とし、なるべく早めにサポート活動を開始できるようサポーターからも働きかける。



The screenshot shows the website for the Sarobetsu Eco-mo Project. The header includes the project name and logo. The main content area features a report titled '【報告】 サロベツ・エコモ-Day 2016 開催しました！' (Report: Sarobetsu Eco-mo Day 2016 was held!). The report includes the date (2016.10.12), the organizer (Sarobetsu), and the location (Sarobetsu Environmental Center). It mentions that the event was held at Sarobetsu Environmental Center on October 10, 2016, and that the event was held for the first time. There are two photographs: one showing people at an information table and another showing people looking at a display board. The website also has a sidebar with navigation links like 'メインメニュー', 'トップページ', 'エコモ-プロジェクトとは?', 'サロベツ環境について', '上サロベツ自然再生事業', 'お知らせ一覧', 'イベント', 'トピックス', '各種ダウンロード', 'サイトマップ', and 'お問い合わせ'.

※サロベツ・エコモ-プロジェクトホームページより

方針3. 持続性のあるエコモ-の仕組みを作る

< 具体的方針 >

- ① エコモ-の担い手づくりを目指す！
- ② エコモ-の活動資金作りを目指す！
- ③ 既存のイベントを進歩させるためにPDCAサイクルで活動を振り返る！

① エコモーの担い手づくりを目指す！

成果

- ・ エコモーCaféなどの機会に自然再生をテーマとする回を設けたり、自然再生事業地の見学ツアーに参加した。

今後に向けて

- ・ エコモー☆サポーターがそれぞれの登録活動に参加することで学びを深め、得た知見を情報発信する。



ホッキ祭りでのPR活動



サロベツ湿原バック
ヤードツアー参加